

よきかな若人



～飯綱山こそわれらが希望～

晴れやかに入学式

初々しくも希望に満ちた89名の新入生を迎え、生徒数243名で令和2年度がスタートしました。全校生徒の健やかな成長のために教職員一同、全力で取り組んでいきたいと思っております。保護者の皆様や地域の皆様にも、これまで同様、飯綱中学校の教育活動へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

学校長式辞

飯綱山の頂は未だ雪に覆われておりますが、ふもとに注がれる柔らかな日差し、小鳥のさえずり、顔を出し始めた草花に、春の息吹を感じるようになってまいりました。今日は飯綱町教育委員会教育長馬島敦子様、教育次長高橋秀一様ご臨席のもと、令和2年度入学式を挙行できますことに、心から感謝を申し上げますとともに、厚く御礼を申し上げます。保護者の皆様、まだまだ幼いと思っていた子どもたちですが、これほどまでに成長してまいりました。これまでの道のりは決して平坦ではなかったと思っております。これまで、支えてくださったことに感謝するとともに、ご入学を迎えられたことにお祝い申し上げます。

新入生の皆さん。ご入学おめでとうございます。皆さんは、新たな時代、令和の真ん中を駆け抜けていきます。私が皆さんと同じ中学生だったのは、昭和五十年代。駅前の公衆電話には列ができ、休日になると時々家族で買い物に行く、そんな時代でした。まさか、歩きながら電話ができ、店に行かずとも物が買える時代がすぐそこにまで迫っていたとは当時は思いもよりませんでした。そう考えると、皆さんが生きる未来は、私たちの想像を超えて文明が発達し、変化の激しい世界が待っているのかもしれない。同時に、それは「人間が欲すれば大抵のことは実現する」といった錯覚をもたらすことにもなりかねません。

しかし、皆さんは、この1か月、異例ともいえる日々を過ごしてまいりました。わずか10億分の1メートルという目に見えないウィルスに、人類が戸惑う姿を目の当たりにしたとき、人間はいかに弱く、脆いものかを自覚せずにはいらませんでした。

そんな弱く、脆い私たちが、変化の激しい令和の時代を駆け抜けなければならないのです。だからこそ、今日から始まる中学校生活で皆さんは未来を拓く力を育む必要があります。飯綱中学校では、その力を「自主」「友愛」「剛健」の学校目標として掲げております。この力を育むために、大事にしたいこと。それは挑戦者であることです。失敗してもよいのです。うまくいなくてもよいのです。人と比べる必要は全くありません。そういうことよりも大事なことは、君が君として輝いていることです。挑戦者である限り、君たちはどこまでも輝き続け、自分に自信が持てるようになるでしょう。そうすれば、きっと育むことができるはずです。自ら考え判断する自主の力を。違いを排除せず、認め、補い合う友愛の力を。傷つき、落ち込み、倒れても、目標を見つけ立ち上がる剛健の力を。

結びになりましたが、本日お集まりいただきました皆様、子どもたちは飯綱町の宝です。多感な時期を迎える中学生は、自分探しの旅路の中で、迷い、悩むこともあると思っております。本校職員一同、全ての子供たちの伸びようとする切なる思いに、全力で向き合います。保護者、地域の方々におかれましても、子どもたちにあたたかいまなざしを注ぎ、成長を見守っていただければ幸いです。

全ての子供たちが輝き続けることを祈念し式辞といたします。

飯綱中学校長 藤木 拓道

新入生代表あいさつ

暖かな春の訪れとともに、僕たちは今日、この飯綱中学校の門をくぐりました。

新しく始まる中学校生活には、授業についていけるのだろうか、先生は厳しいのだろうか、心配や不安なこともたくさんあります。

一方、新しい友だちや先輩、先生方と出会い、たくさんの思い出ができると思うと、とても楽しみになります。中学校では、自分たちで考えて行動する場面が多くなると聞いています。これからは先輩の姿に学び、友だちと協力し、互いに高め合いながら、何事も精一杯取り組んでいきたいです。先生方、先輩の皆さん、ご来賓の方々、まだ何もわからない僕たちですが、温かく、そして、時に厳しくご指導していただきますよう、お願いいたします。

こうしてたくさんの方々に見守られながら、中学生としての一歩を踏み出したことに感謝し、共に学ぶ仲間と一緒に成長していけるよう、努力していきたいと思っております。どうぞよろしく申し上げます。

新入生代表 寺島 佑晟

生徒代表歓迎の言葉

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。私たちは、皆さんの入学を楽しみにしていました。2年前の私も、今の皆さんたちと同じ緊張の面持ちで、体育館に入ってきたことを覚えています。今、皆さんの心の中には期待と不安が入り混じっているのではないのでしょうか。

教科ごとに変わる先生、新しい教科、大会やコンクール、部活動やクラブ活動、生徒会活動。小学校よりもやることが多くなる中学校では、自分で時間を見つけ、効率的に進めていくことが、自分の力の向上につながります。

中学校生活に慣れるまでは、知らないことが多くあり、不安な気持ちになると思います。でも、そんな気持ちはいつの間にか消えていきます。それは、先生、先輩、そして友だちの存在があるからです。実際、私がそうでした。分からないことを聞いたとき、先生や先輩方はいつも優しく教えてくれました。私が困っているときには、クラスの友だちが声をかけて助けてくれました。相手に心を開いて接しているうちに、多くの仲間ができました。皆さんも悩みや困ったことがあったら、一人で抱えず、周りへ目を向けてみてください。私たちは先輩として、皆さんを支えていきたいと思っています。

最後に、中学校生活の3年間は長いようで、実際はとても短いです。積極性を忘れずに、物事に目標を持って取り組むと、より充実した中学校生活を送れると思います。皆さんが1日でも早く、この中学校で楽しい生活ができるよう、在校生一同、応援していきます。明日から私たちと一緒に50年以上の歴史ある飯綱中学校を盛り上げていきましょう。

飯綱中学校生徒会副会長 山崎 樹

令和2年度飯綱中学校職員 よろしくお願ひいたします。

新任職員

藤木 拓道	長野県教育委員会義務教育課より	山崎 正彦	長野市立裾花中学校より
滝澤 宏之	須坂市立相森中学校より	粟津原美穂	千曲市立更埴西中学校より
稲垣 典子	長野市立緑ヶ丘小学校より	山下 遥	信濃町立信濃小中学校より
須田 淳暉	長野市立豊野中学校より	柳澤 司	新規採用

職員配置

学 校 長	藤木 拓道	教 頭	出口 哲朗	教務主任	勝山 厚志
生徒指導	和田 茂久	養護教諭	南沢 東美	事 務	土屋 裕美
事 務	宮澤 京子	図書館司書	西崎 啓子	校務技師	山崎 克博
栄養教諭	西澤 明美	スクールカウンセラー	長澤 敦子	SSW	小巻 佳人
ALT	マリアン トピア				

学級担任・副担任

学年	組	担 任	副 担 任	学年所属
1 学年	1 組	○滝澤 宏之	駒村 有紀	◎和田 茂久
	2 組	柴本 純志	山下 遥	
	3 組	山崎 亘	宮下 健司	
2 学年	1 組	◎清水 邦敏	柳澤 司	
	2 組	三村 亮平	横田 翔真	
	3 組	田邊みずほ	○山崎 正彦	
3 学年	1 組	宮原 啓太	小林 亨	◎伊藤 秀雄
	2 組	六川 健志	稲垣 典子	
	3 組	○久保 秀史	須田 淳暉	
特別支援	かがやき	酒井麻由美	◎中山 浩子	宮崎久美子
	ふれあい1	栗津原美穂		
	ふれあい2	○三浦美喜子		

◎学年主任 ○学年副主任